※令和４年度以降入学生用

学校番号	3015

令和4年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	総合英語Ⅰ	4	1	New Rays English Communication Ⅰ, LEAP BASIC

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合英語Ⅰでは中学で既習の語句・文法を英文の中でしっかりと復習し身につけながら高校レベルの英語を学んでいきます。英語も言葉です。定着させるためには音読は欠かせません。復習として音読を必ず行い、わからないこと、疑問を持ったことがあればすぐに質問するようにしてください。授業は実践の場でもあります。積極的に参加することから大きな学びを得ることができます。英語をたくさん聞き、読み、しっかりと書いて、話してください。2 週間に 1 度ネイティブの先生との授業も行います。日々の努力の実践の場として、英語を聞き、話してください。また、クロームブックもしっかりと活用しましょう。映画、音楽、ニュースなど、外国のメディアにもアクセスし、外国語に親しむようにしてください。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第1学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと発話される基本的な英文を1文聞き取ったあと、リピートすることができる。 ・ゆっくりはっきりと話されれば、自分自身や家族、学校など身の回りのことについて聞き取ることができる。	・50 語程度の英文を後戻りすることなく一定時間内に黙読して要点を理解したのち、適切なポーズをともない音読することができる。 ・簡単な語や表現を使って書かれた短い物語や伝記などを理解することができる。	・天候、時間、物の値段など、日常的に必要な事柄について、決まった表現や形式を用いて尋ねたり、答えたりすることができる。	・前もって準備した上で、日常的な事柄について基本的な語や表現を使って、複数の文で描写することができる。	・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。・簡単な語や基礎的な表現を用いて、身近なこと（好きなもの嫌いなもの、学校生活など）について複数の文を書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	・コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	・外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
	Ch.1 The Futute Is Yours Ch.2 The Power of Design	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【R&R-1】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文・CC】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		"話すこと （やり取り）"	a:本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【TPS】 b:Think-Pair-Share の問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【TPS】 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	
		書くこと	a:本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。 b:自身が考えるデザインについて，その用途と理由を明記しながら説得力のある文章を書くことができる。 c:自身の考えるデザインについて，内容と理由，構成について十分な吟味を行 い，繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Ch.3 Plastic is Everywhere Ch.4 OriHime – A Vehicle of Your Heart	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【R&R-1】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文・CC】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭での発表において正確に用いることができる。【TPS】 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。【R&R-3】 c: 文法のポイントを的確に押さえ，自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど，粘り強く口頭で発表することができる。【GC-1】	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。【GC-2】 b: プラスチック問題を解決する手段ついて，その提案と方法を明記しながら説得力のある文章・ポスターを書くことができる。【MIY】 c: プラスチック問題を解決する手段ついて，内容と理由，構成について十分な吟味を行い，繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。【MIY】	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
	Ch.5 Satoko and Nada Ch.6 The Voice of Children	聞くこと	a: 本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択・整理しながら正誤を判断することができる。【R&R-1】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）

※令和４年度以降入学生用

		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文･CC】 b:場面ごとの状況や説明内容を正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を理解し，口頭での発表において正確に用いることができる。【TPS】 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。【R&R-3】 c: 自分の書いたニュース原稿を暗記し，自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど，粘り強く口頭で発表することができる。【MIY-2】	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。【GC-1，2】 b: マンガの日本語のセリフを適切な英語に直し，さらにそれまでの流れを踏まえながら説得力のあるセリフを書くことができる。【MIY】 c: マンガの英訳やセリフ作成について，内容と構成について十分な吟味を行い，繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。【MIY】	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Ch.7 Human Habitation on Mars Ch.8 A Loving Story	聞くこと	a: 本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択･整理しながら正誤を判断することができる。【R&R-1】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文･CC】 b: 宇宙に関する情報を読み取り，宇宙に行きたいかどうかの判断基準として使うことができる。【MIY】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）
		話すこと （発表）	a: 本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を理解し，口頭での発表において正確に用いることができる。【TPS】 b: 本文の内容を十分理解し，任意のパートについてポイントを押さえながらリテリングをすることができる。【R&R-3】 c: 宇宙旅行に関する自分の意見とその理由を自分の表現や身振りなどを使って相手に内容を十分伝えるなど，粘り強く口頭で発表することができる。【MIY】	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。【GC-1】 b: 宇宙探査が人類に与える影響について自分の意見や必要な情報を分析・ 整理し，自分が宇宙に行きたいかそうでないか、その理由を明記しながら文章を書くことができる。【MIY】 c: 自分が宇宙に行きたいかそうでないか、内容と理由、構成について十分な吟味を行い，繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。【MIY】	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
	Ch.9 Edo, the Resilient City Ch. 10 A Quality Education for All	聞くこと	a: 本課で扱う文法･語彙･慣用表現の用法や意味を十分理解し，正確に内容を聞き取ることができる。【本文】 b: 本文の内容に関する英文を聞き，必要な情報を適切に取捨選択･整理しながら正誤を判断することができる。【R&R-1】 c: 理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測したり，必要な情報を自発的にメモに取るなど，粘り強く聞くことができる。【本文】	定期考査 （リスニング）
		読むこと	a: 本文の内容を正確に読み取り，事実（fact）を正確に捉えて読むことができる。【本文･CC】 b: 場面ごとの江戸の人々の気持ちを正確に読み取ることができる。【本文】 c:理解が難しい箇所を文脈や背景知識を活用して積極的に推測するなど，粘り強く読むことができる。【本文】	定期考査 （リーディング）

※令和４年度以降入学生用

		"話すこと （やり取り）"	a:本課で扱う文法・語彙・慣用表現の用法や意味を理解し，口頭でのやり取りにおいて正確に用いることができる。【TPS】 b:Think-Pair-Share の問いに対して自分の言葉で意見を述べながら，短い会話を行うことができる。【TPS】 c:自分の意見を相手に積極的に伝えようとすると同時に，相手の意見にも十分耳を傾けながら粘り強く柔軟に口頭でのやり取りをすることができる。	スピーキングテスト
		書くこと	a: 本課で扱う文法の用法や意味を理解し，書く活動において正確に用いることができる。【GC-2】 b: 交換留学生のリクエストを理解し，それに対する回答を書くことができる。【MIY】 c: 交換留学生のリクエストを考慮した旅程表について構成・内容について十分な吟味を行い，繰り返し推敲をしながら粘り強く文章を書くことができる。【MIY】	定期考査 （ライティング）
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度